

大会宣言

三重県公立小中学校教頭会は『豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育』の主題のもとに、第52回定期総会を開催しました。

教育基本法に明示されているように、私たちは「人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して」教育を行わなければなりません。

次期改訂の学習指導要領では、「生きる力」の現代的な意義を踏まえ、学校教育を通じて育てたい力を「これからの時代を、自立した人間として多様な他者と協調しながら創造的に生きていくために必要な資質・能力」としています。

私たち教頭は、このような「生きる力」と「豊かな人間性」を兼ね備えた児童生徒を育成するために、学校の組織を活性化し、教職員の意識改革・人材育成を推進しながら、調和のとれた学校運営を進めていく必要があります。

また、自らの資質や能力を高めるとともに、リーダーシップを発揮し、常に児童生徒を教育活動の中心に据え、家庭・地域と連携しながら、多くの課題に取り組んでいかなければなりません。

ここに教頭会は、強い意志を持つ政策提言能力を備えた職能団体として『豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育』の実現に向けて全力を尽くすことを宣言します。

平成29年5月12日

三重県公立小中学校教頭会 第52回定期総会